

令和7年度学校評価アンケート結果及び結果の分析

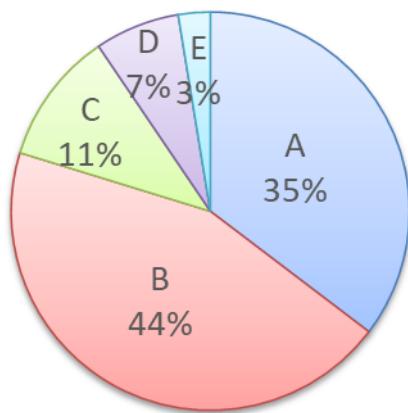
1 2月に実施した学校評価アンケートの結果及び結果の分析をお知らせいたします。いただいた回答数は232家庭数等（51%：前年度52.3%）でした。御協力ありがとうございました。

【アンケート結果】

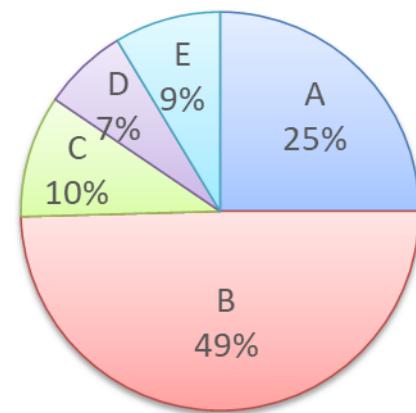
A:十分達成されている B:達成されている C:あまり達成されていない D:達成されていない E:分からない

1 学校における教育活動

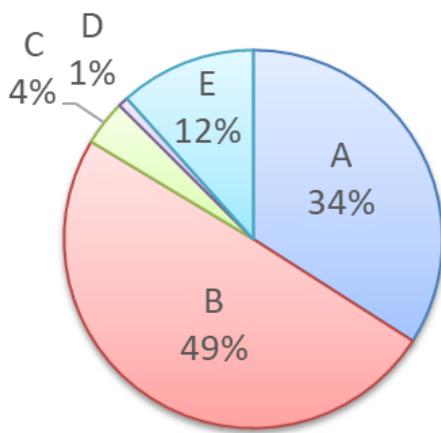
1(1)お子さんは自らすすんで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか



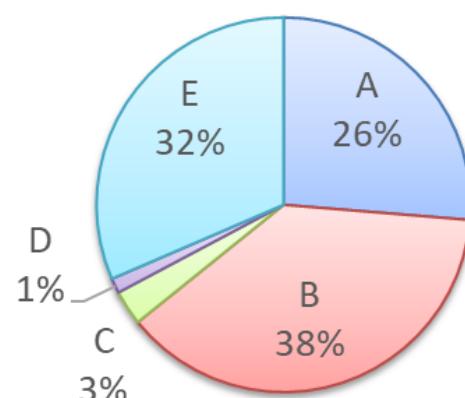
1(2)学校は、お子さんの進度や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか



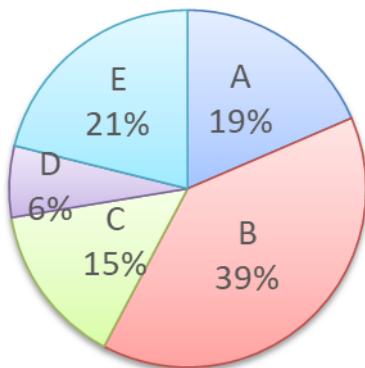
1(3)学校は、子供同士で意見交換をしたり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業をおこなっていますか



1(4)学校は、探求「シブヤ未来科」の学習を通じて、自ら課題を設定し解決への見通しを考えたり、考えたことを発表する学習を推進していますか。

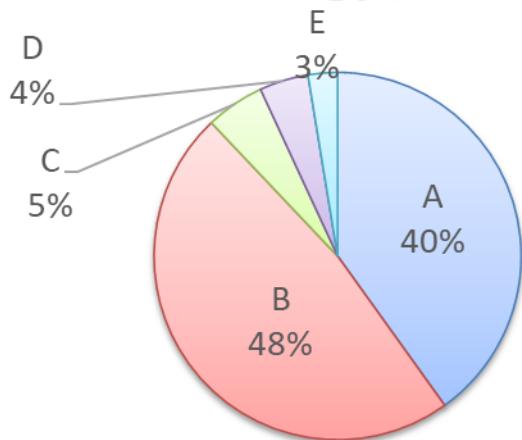


1(5)学校は前出の質問(1)から(4)の授業を推進するために、お子さんのタブレット端末を効果的につかっていますか。

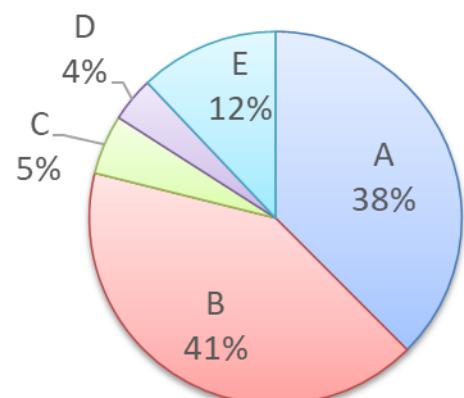


2 安心・安全に挑戦できる環境

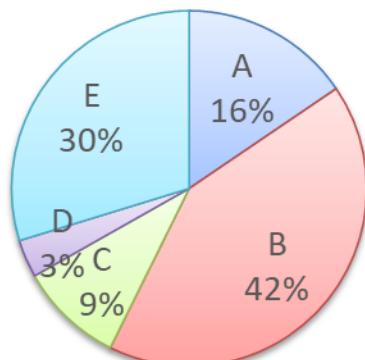
2(1)お子さんは安心して学習に取り組むことができましたか



2(2)学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。

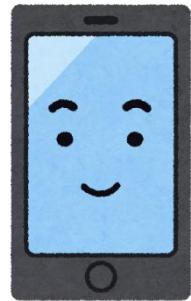
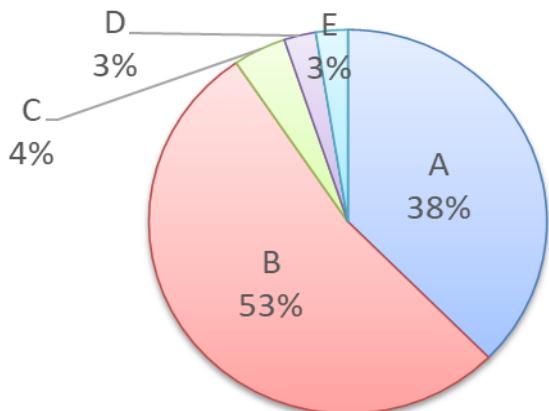


2(3)学校は、いじめ対応の方針をお子さんや保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。



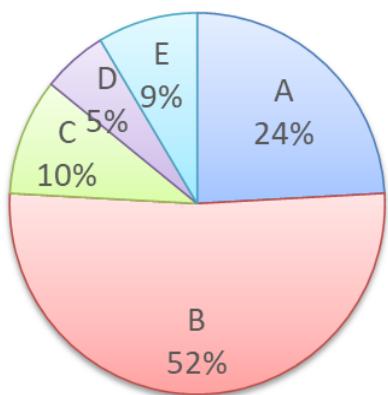
3 校務 DXへの取組

3 学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページやHome&Schoolを活用して、ペーパレス化を推進していますか。

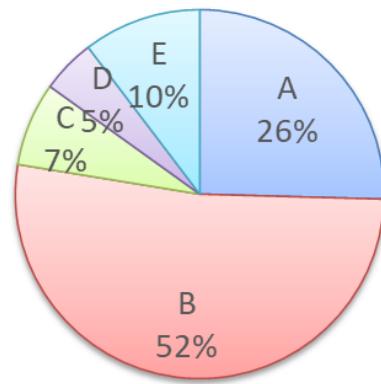


4 家庭・地域との協働

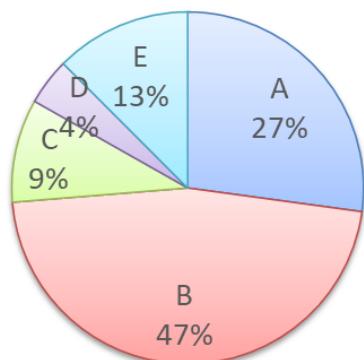
4(1)学校は、教育の方針をわかりやすく伝えていますか



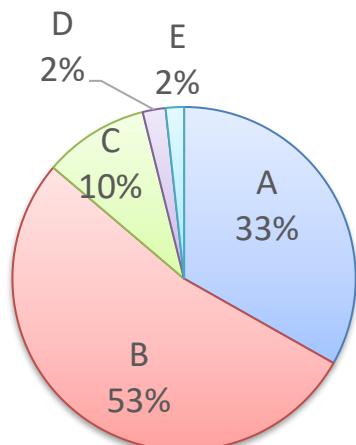
4(2)学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。



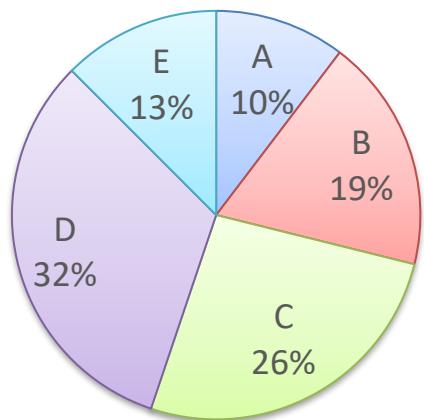
4(3)お子さんが渋谷区の学校で教育をうけていることに誇りをかんじていますか



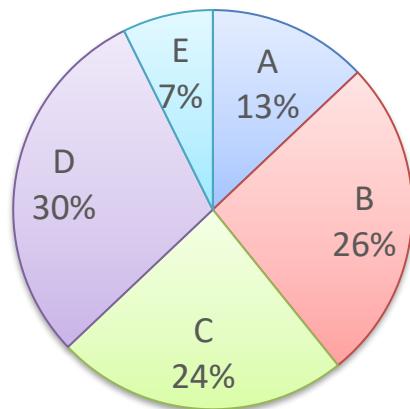
4(4)学校行事へ積極的に参加しましたか



4(5)校外学習の引率等のボランティアに参加しましたか。

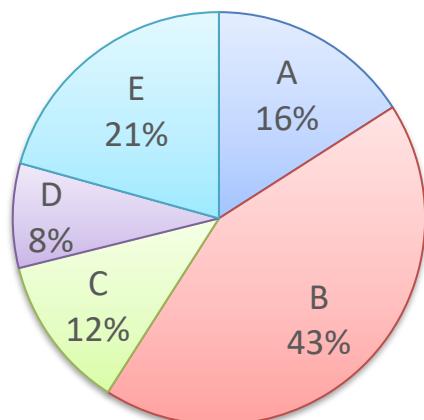


4(6)地域との連携活動(防災訓練や地域清掃等)に積極的に参加しましたか

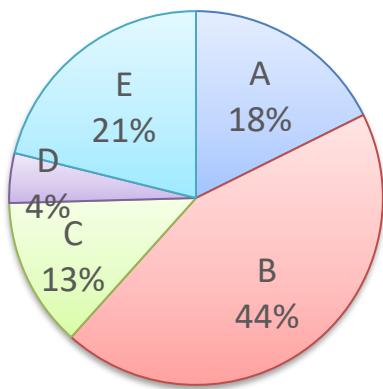


5 特色ある教育活動

5(1)学校の教育活動は、学校の特色が現れたものになっていますか。



(2)学校は、デジタル・シティズンシップがつくようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。



【アンケート結果の分析】

1 総評

今年度も保護者・地域の皆様に、本校の教育活動に対して御理解、御協力を賜り、子供たちは、元気に生活を送っていたように思います。

保護者による評価につきましては、全体的に見ると、「A：そう思う」「B：どちらかというとそう思う」の数値が7割から8割を占めるものが多くありました。しかし一方で、「どちらとも言えない」「そう思わない」との回答が多い項目もありました。今年度いただいた評価を学校運営協議会への報告、検討して可能な改善をしていきたいと思います。保護者・地域の方々との関わりを深め、協力して児童を育てていけるような関係づくりに努め、信頼される学校を目指してまいります。

2 グラフより

- ・学校における教育活動については、概ね高評価をいただきました。特に「(1) 自らすすんで授業に取り組む」及び「(2) お子さんの進度や習熟度に応じた授業や学習支援の実施」「(3) 子供同士の意見交換など協働的・対話的な学びの授業の実施」については、A・B評価が7割となっています。一方で、「(4) シブヤ未来科の学習」及び「(5) タブレット端末の効果的な活用」についてはE評価が概ね2割以上を占めており、子供たちの学習の様子が御家庭に伝わりにくい状況を示し、自由意見でも多数いただいております。これは昨年度も同様の結果であり、学習の様子を御家庭にもっと分かりやすく伝えていく努力がより一層必要であると重く受け止めております。参観の機会やHome&Schoolでの積極的な発信等、改善してまいります。
- ・安心・安全に挑戦できる環境についても、肯定的な評価が7割～8割となっています。一方で、いじめ対応の方針を明確にお伝えすることやいじめの未然防止・早期発見・早期対応については、A、B評価が5割で、D、E評価は、3割ほどとなっており、いじめの対応の方針が十分に伝わっていないという状況を示しています。児童が安心・安全に学校生活を送ることを目指し、一人一人の子供を理解し寄り添うとともに、学校全体で対応する姿勢を強化します。
- ・校務DXへの取組については、肯定的な評価が9割以上となっています。引き続き、学校ホームページの定期的な更新やHome&Schoolの活用によってペーパーレス化を進めてまいります。
- ・家庭・地域との協働については、A・B評価が8割近くと高評価をいただいております。校外が学習の引力のボランティアや地域との連携活動の参加については4割程度でした。参加のお知らせなど計画的にお伝えするとともに、保護者の御協力や地域の皆様方との活動の充実を図ります。
- ・特色ある教育活動については、A・B評価が6割程度です。本校のよさについてさらに精査し、計画的に進めてまいります。

3 自由意見について(原文のママ)

保護者・地域の皆様から、多くの自由意見をいただきました。肯定的な御意見とともに御要望や御質問などの貴重な御意見もいただくことができました。これらの御意見を真摯に受け止め、学校運営協議会でも、報告し、検討しました。来年度も保護者・地域の皆様と共に子供たちのためのよりよい教育を展開していきたいと思います。

いただきました御意見の中から御要望や御心配、御質問等の御意見について、学校としての考え方や回答も含めて載せさせていただきます。

1:学校における教育活動

- 学年だよりに記載があって、カリキュラム表に記載のない持ち物などがあり、分かりにくい。統一していただけたらありがたい。
- 校長先生の方針なのか、行事が縮小傾向にあり、10周年記念も子供や保護者向けのイベントが少ないです。区内の近隣小学校と比較して非常に差を感じております。
- 教育活動については、保護者自身で積極的に情報収集や、関わりを持とうと取り組んでいるわけではない事もあり、ほぼ分からぬといふのが正直な回答です。ただ子供は日々楽しそうに通学しておりますので安心はしております。
- 学力の差のギャップが少しでも埋まるように、サポートや通級のサポートをもっと増やしてほしいです。
- Q5. タブレットをこどもが授業中どのように、又どのくらいの頻度で使っているのかわからぬので、回答がわかりません。学期ごとにでも簡単な報告があると学校の様子がより分かり有り難いです。
- こどもは1年生です。縦割り班など、クラス単位ではない活動があるのは素晴らしい。学年単位でも、クラスの壁なくお互いを知る機会があるといい。
- 人数が増えて致し方ない部分もあることを承知しているが、それでも、もう少し何かできるのでは?
- 保護者が観覧できなくてもいいので運動会を実施するとか(135、246と学年を分けるとか)、順位があることも競い合うことも、苦手なことに挑戦することも、負けたり悔しい思いも決して悪いことではない。
- 運動会や鼓笛に関して、保護者や子どもの意見をもっと尊重して、誠実に検討していただきたい。
- 「学校の運営上難しい」と言われても、納得出来るような状況説明が無く、出来るだけ簡素化し手間を無くそうとしている様にしか思えず、とても残念です。
- コロナ前にあった、放課後の校庭開放の再会はしないのでしょうか?
- 休み時間に校庭に出られない時(雨や熱中症などで)に図書室を開けるのはどうでしょうか?
- 2点とも人員などの問題があると思いますが、ご検討していただけるとありがたいです。
- 子供の荷物軽量化してほしい。
- 同じ渋谷区内でも低学年から劇の発表会の有無があり、放課後クラブでも活動内容が異なり区内で差がないようにしてほしいです。
- 運動会がコロナあけてからもコロナ禍のような運動会なのでなんとかしてほしいです。
- 担任の先生は日々非常に良くみて、ご対応くださっている。それでも、毎日の授業の内容や様子は子どもから聞かないと分からぬ部分が大きく、上記のQ1~5などの質問は解答が難しく感じます。
- 担任教師が幼稚なのか、わざとなのか、どちらにせよ子どもにとって不快な接し方をしてくると、この1年度々家で泣いていました。(3年)
- 担任の先生により教え方や指導の相違があり、子供の精神面が不安定になっていると感じる。
- 勉強あまり好きではないかもしねないが、毎日楽しく安心して通うことが出来ている。学校生活を通してたくさん学び、成長を感じる。
- 算数少人数クラスは低学年こそ必要なのではないか。
- 渋谷区の教育方針から逸脱した昭和の教育をされている先生が大変多いように感じる。
- 担任によって進み方が偏っている気がする。
- 毎年、担任先生が素晴らしい安心して学校に通うことができ感謝している。
- 担任によって教育方針が変わるところは統一感がない。
- 先生の子供に対して差別が見られる先生があるため、子供は敏感に感じ取っているので気をつけてほしい。
- 子どもに寄り添った優しい教育をしていただきありがとうございます。
- 先生方はしっかりと対応していると感じている。

○子供の自主的な学びを促すような授業が工夫されている。仕方のないことと承知しているが、環境面で、スペース（教室、グラウンド）が限られているのが残念。
○子どもたちが今の時期を楽しく学びある時間が過ごせるように、運動会など協力して何かを成し遂げていける活動時間を増やして欲しいです
○先生が勉強教えてくれるスタイルでなく、自分で学習を進める今の自学スタイルは、娘には合わないと本人が話している。学習の基礎が分からぬ模様で、前のように先生が教えてくださる方法に戻ってほしいと話している。
○タブレットに関しての活動報告はよくわからない。
○音読、プリント or ドリル（何ページか明確に提示）、土日は自主学習という宿題を復活させて欲しい。
○授業が行われていないことに、子どもが不満をもっている。
○ケテブレ＊の量が多すぎて子どもが精神的な苦痛を感じている。（＊「けいかく・テスト・ぶんせき・れんしゅう」の4つのステップを繰り返す学習法）
○生徒への言葉がふさわしくないものが多いことを懸念している。
○受け身の授業からグループワークに変わって、頭がいい子とそうでない子の差が激しい。リーダーシップのある子に依存する形で、負担が大きくいつも愚痴っている。そこは優秀な者の役割か？ちゃんと評価されるのか不安がっている。
○丁寧に児童たちをみてもらっていると感謝している。
○タブレット端末を使った授業では児童が自ら発表、授業に参加したくなる様な学習内容をもっと取り入れて欲しい。例えばパワーポイントを使用した自主学習で児童が自分で調べた内容を発表する時間を設けたり、漢字や日本文化にもっと興味を持てる様なタブレット端末を使用した授業など。
○水泳の授業をもっと増やして欲しい。水泳授業の時期を6月や9月にずらして欲しい。水泳教室に通っていない子供は小学校終了してもほとんど泳げずに中学に行くため深くなつたプールで溺れそうになったと聞いたことがある。水泳教室に通えない子供のほうが多いと思う。
○給食の時間が短すぎる。早食いが習慣になってしまい、家庭でも早食いでお腹空くのも早くなっている。成人してからの健康にも関わることであるしゆっかり食べられないから嚥下や咬むことが下手な子供が増えている。
○算数がわからない所があると子供から言われて、詳しく先生が板書してくれないし、お友達に聞いてという授業をしているそうです。これでは学力は落ちて当然だと思いますが…基礎をしっかりと書いて教えてください。書いて覚えると言う部分は大事なので、抜いた授業をして欲しくない。
○家庭でタブレットはゲームをするのに利用しているので、持ち帰りなしにするか、機能を制限して欲しい。
○通常学習だけでなく総合学習も楽しんで学べている。
○子供達の主体的な学習を進めるために、授業内容も先生から子供に教えるよりも子供達が自分で調べて理解する形が増えたと聞きますが、保護者としては従来の形の方が学習の定着はよかつたように思います。
○うちの子供は、引きこもりなので、ネガティブな回答になるが、これは個性なので、見守っている。
○毎日楽しく学校生活を過ごしており、先生方には大変感謝している。
○6年生の陸上記録会について、雨で中止になり前々から準備してきた子も沢山いると思います。他の学校の子達との交流もできなくて、とても残念。競技場でなくても他の学校と合同で延期の対応をしてあげてもいいのでは？
○1つ目はボールを使った遊びができる場所を作つてあげて欲しい。代々木山谷小学校近くの公園では、どこもボールが使えません。夕方の校庭を開放して下さり、PTAで見守りする事は出来ないか？子ども達が安心してボール遊びや鬼ごっこ、外遊びが出来るようになるよう願っている。
○2つ目のお願いは、面談の回数を増やして頂きたい。春に1度担任の先生と面談があるが、それ以降は先生とお話しする時間がない。春以降の学校の様子が分からず、本人の言っている事にも疑問を感じる時がある。（4年）希望者のみで構わないとと思うので、後期でも面談の時間を設けて頂きたい。
○3つ目のお願いは宿題について。今は、塾に通つてらっしゃる子が基準となつてしまい、宿題がとても減

っているように感じます。他の小学校では4月に宿題のボリュームについて希望を取っていると伺いました。代々木山谷小学校でもぜひ取り入れて頂きたい

○渋谷区の公教育はとても充実していると実感している。今後、ぜひ、未来の公教育のあり方について、より一層、教育を受ける側や地域コミュニティとの対話を大切に追求、実践していただきたい。構想はもちろんだが、アクション、振り返り、アクションの繰り返しが大切だ。

2. 安心・安全に挑戦できる環境について

○不審者情報がきたときは対応も安心できる。雷時帰宅を遅らせるなど、安心できた。子供達を第一に考えてくれているのが伝わる。

○1年生でいじめられている子がいると言っていた。

○校内での感染症などの流行状況を、もう少し共有しても良いのではないか。

○勉強や友人関係も良好で楽しい学校生活を送っている。先生をはじめ、地域の皆さまのおかげと感謝している。

○体育館棟の放課後クラブ出入り口に鍵が無い事が防犯面で気になる。

○インフルエンザなどの感染症について。感染者が増えている時、学級閉鎖になった時などは、学年を問わずに情報を共有してほしい。

○保護者が学校に匿名で意見を出せる仕組みが欲しい。

○他者の体に許可なく触ること、殴る蹴るなどの暴力やボディタッチなど、どんな理由であれよくないことがあるという感覚が自分の中であるが、それがあまり学校では重要なアジェンダではないか？優先度が低いのか？と不安に感じたときが何回かある。

自分の子供が触られたり暴力を受けたりも心配だが、周りがやっているからとそれが大したことないという意識になり軽い気持ちでやってしまう、自分がされたことも軽く扱うようにならないかが1番心配である。他者の体に不必要に触ることはよくないことであるという意識を学校全体で醸成していただきたい。

○いじめで気になる事を先生に報告した際に、被害者本人に「叩かれたか？」と聞いても本人は「叩かれてない」と答えたそうですが、そこで終わりにしないでください。本人が本当の事を話せない=信頼されていない。いじめられた本人は人間関係を壊したくないから色々な気遣いをします。そんな時こそ、加害者にも被害者にもスクールカウンセラーと一度お話するように勧めて頂きたいです。

○弱い者を皆で助けるという校風がないようである。弱い者に対しては無視をする、優越感に浸る、関わらない、陰口を言うという雰囲気に耐えられない。せめてそういう相手と同じクラスにならないようお願いできぬかと思います。

○ケンカなど、発生した場合にお互いの主張を正確に理解してもらい、適切な対応をお願いしたい。

○先生がDX化で見る側を意識していないので大切な情報をキャッチアップできない。民間では見る側を意識することは当たり前の事ではあるが、努力しなくとも給与が入ってくる仕事をしているせいか、不足している事に対して勉強をしようとしてなくやっつけ業務な事が伝わってくる。

民間であれば窓際族か首になっているレベル。クライアントが居たら取引停止レベルでも許されている事に危機すら持てない殿様商売と感じる。

3. 校務DXへの取組み

○Home&Schoolやホームページから、学習やイベントの様子が見られることが嬉しいです。

○タブレットの有効な活用がわからない。ペーパーレス化されたのはよいが、情報過多で配信されたプリントの取捨選択が難しく、スマートフォンでの確認がしにくく、パソコンで利用できるようにしたい。

○教室のテレビが大きいですが、テレビから1番近い子がテレビとの適正な距離より近いのではないかと思い、その場合の目の疲れなどの身体的影響を懸念しております。

○タブレットやアプリは使用しているが、学校行事や時間割等がカレンダーに未記載であったり、teams の閲覧時間制限から必要な情報へのアクセスが退勤し帰宅してからでは把握できないなどに不便を感じているす。
○安全に学習をする環境として、学年やクラスでの感染状況の情報をオープンにするなどの取り組みについてもご検討いただきたい。
○Home&School のアプリを、よりよいものに変えてもらいたい。
○校庭開放当番を大きな負担に感じていたし、当番制にしていることに納得いかない部分もあったので、希望制になったのはよかったです。また、PTAに加入すると、強制的に何らかの当番を負うことになっているが、早急に見直していただきたい(係を減らす、係の業務内容を合理化する、係を担うのは隔年にする等)。他の学校をみても保護者の負担は減らす方向で動いている中、動きが逆行している。
○仕事をしているとボランティアや地域活動に参加したくても日程的に難しい。
○タブレットを使っての資料を作成したり、いろいろな作業によって、技術の向上や興味の幅が広がったりしている。また、地域の方達やイベントなど、様々な意識の広がりのきっかけになっていると思います。
○保護者が長引く体調不良で立ち回れない時も多く、学校活動に目を通す事も出来ていません。見えていない部分の学校側のフォローにも期待しています。
○周年行事への参加、観覧があってもよかったです。

4. 家庭・地域との協働

○学校との交互コミュニケーションが不可能な状況。一方的な伝達のみで、課題共有をしても改善が見られない。
○校庭開放当番を大きな負担に感じていたし、当番制にしていることに納得いかない部分もあったので、希望制になったのはよかったです。また、PTAに加入すると、強制的に何らかの当番を負うことになっているが、早急に見直していただきたい(係を減らす、係の業務内容を合理化する、係を担うのは隔年にする等)。他の学校をみても保護者の負担は減らす方向で動いている中、動きが逆行している。
○仕事をしているとボランティアや地域活動に参加したくても日程的に難しい。
○タブレットを使っての資料を作成したり、いろいろな作業によって、技術の向上や興味の幅が広がったりしている。また、地域の方達やイベントなど、様々な意識の広がりのきっかけになっていると思います。
○保護者が長引く体調不良で立ち回れない時も多く、学校活動に目を通す事も出来ていません。見えていない部分の学校側のフォローにも期待しています。
○周年行事への参加、観覧があってもよかったです。

5. 特色ある教育活動

○タブレットの利活用についてもう少し学校と家庭で連携が取れたらと思う。
○タブレットが iPad だったらよかったですなと思っています。
○探求や発表に使うための資料作成はタブレットのアプリなども便利ですが、自分のアイデアで作成する力も身につけて欲しいと思います。
○夏休み明けから新しいタブレットとなつたが、以前のものより重くなり、ただでさえ重たいランドセルがより重くなってしまったことは残念です。
○タブレット学習をやめてほしい。
○タブレットに費やす時間が多すぎて書くことが疎かになってしまっている。低学年から触ることは大切だとは思いつつ、低学年から触れさせることでどこにゴールを置いているのでしょうか?
○タブレットでエラーが出ると困る。宿題や時間割りの確認の時に見られなかつたことが何度かある。

○項目の中に3つ程デジタル端末の使用について、学校が積極的に取り組んでいるかという項目があり、保護者の意見にきちんと向き合って下さり、子供たちの健康発達にご配慮下さり、ご指導を頂いており増すことを大変有難く感謝している。学校で学ぶことを楽しみ、喜び、授業を通じ先生方から教えて頂いた事を家庭の中で嬉しそうに話してくれる。(○印が適切でない項目については空欄にさせて頂きました。)

○最近、イベントごとのアンケートが実施されていないように感じますが、廃止になったのでしょうか。
○運動会についてもお伺いしたいです。暑さの厳しい秋から春に変更されたことは、とても良い取り組みだと思います。その一方で、現在の内容が「順位のつかないかけっこ」や「2種目のみ」となっており、発表会のように感じる部分もあります。他学年の様子を見ることで我が子の成長を感じることもありますが、そんな機会が減ってしまったことも、少し残念に思っています。中学校に進むと、競争のある環境になり、より長い距離を走ったり、順位がついたり、クラス全員で取り組む行事も増えます。成功だけでなく、失敗を経験しながら成長していく大切な時期だと思います。現在の運動会のままで、子どもたちの経験として十分なのか、不安が残ります。

○代々木山谷小学校の鼓笛隊といえば、かつては「動きながら演奏し、学校のさまざまなイベントで発表する」姿が伝統のように感じられ、下級生の憧れであり、保護者も大きな楽しみでした。

現在、鼓笛隊の活動が縮小されているように見受けられますが、これは楽器の不足、指導できる先生の不足、または時間的な問題など、どのような理由なのでしょうか。今後はどのように取り組んで行かれるのでしょうか?

子どもたちにとって貴重な経験の場が縮小されているように感じています。

○毎日タブレットを持って帰っているが、重たすぎる。タブレット使用を推進するのであれば宿題を全てタブレットにして、教科書やノート全てを学校に置いてくる。音読等教科書が必要な場合は、そのページの写真を送れば済むと思います。

ランドセルが重く、不審者や有事の際に逃げるのが大変だと憂慮しております。

○タブレットの規制が厳しすぎる。時間制限をもっと短くして欲しい。担任の先生がお休みの時のフォローをしっかりとして欲しい。

○日々の授業については大きな不満はありません。

○先生方のQOLは1番大切にしたいと想っています。その上で、運動会と言える行事ができないこと、鼓笛の活動が縮小されていること、謝恩会が縮小され鼓笛の発表がなくなったことなど、学校行事の縮小が目立ち、子どもたちの頑張りなく機会や仲間と達成した思い出を作る機会が大変少ないことが大変残念に感じております。

○シズヤ科やICT教育など今の時代にあった授業の充実は大切ですが、本来小学校時代に大切にすべきことをより充実させていただきたいと感じております。

○タブレット端末を効果的に使っていると思いますが、一方で、タブレット上ではなく、実際に文字を書くことについても、取り組む時間を増やす必要があるのではないかと感じております。

○これから時代を生きる子どもにとってICTは当然大事ですが、ICTのみに偏らずに指導していただけることを望みます。

○似たようなアンケートでわかりにくく

○今年度の5年生の鼓笛の活動をもう少し早く始動できなかつたかと残念に思っています。鼓笛活動での上級生と下級生の交流は、代々木山谷小学校の一番の魅力だと思ってきました。

○鼓笛の活動が今年から6年生のみになったことは、児童数の急激な増加でやむを得なかつたかもしれません。しかし、本格的な活動が難しくても、5年生の1年間を通して鼓笛活動の導入や時々の6年生からの指導があれば、年度末に良いバトンタッチができたのではないかと感じています。

○ITを活用した効果的な授業ではなく、ITに振り回されているのではないかと感じます。

○タブレットを活用する事も大切ですが、同様に目やタブレットを見る時の姿勢などについての影響や対策も子ども達に教えていただけるといいかと思いました。

○タブレットがよくも悪くもあると思う。

【御質問・御心配・御要望への対応・改善案】

★学校における教育活動

- ・渋谷区の教育方針目標として「個別最適な学び」「協働的な学び」「探究的な学び」の展開を進めていくことがあげられています。児童が学びの楽しさを味わいながら、課題解決に向けてすんで学習に向かう指導の工夫を学校全体で取り組んでまいります。
- ・タブレット端末の効果的な活用とともに、児童が友達との意見交流を踏まえてより深い学びを得る授業の工夫を推進してまいります。
- ・現在も休み時間には図書室を開放しています。
- ・鼓笛（金管楽器）の演奏は、小中学校の音楽科の指導内容には入っておりません。音楽の学習で学ぶべき学習内容をしっかりと身に付けることが大切です。従前のように音楽の学習時間8割程度を鼓笛の練習にあてることは難しいです。来年度も6年生のみの活動になりますが、限られた練習時間で活動内容を工夫してまいります。

★安心・安全に挑戦できる環境について

- ・教職員は自らの言動を省み、児童一人一人が安心・安全に学校生活を送ることができるように、学校全体が一つとなって努めてまいります。
- ・感染症情報の共有は学年だけではなく、学校全体に周知いたします。
- ・いじめの対応については、ふれあいアンケート（年3回）の実施、スクールカウンセラーによる5年生の全員面接を行っています。また、報告があったらすぐに聞き取りを複数回行い、複数の人数で対応し、未然防止・早期発見・早期対応に努めています。児童生徒性暴力の防止については、日々の指導、人権週間での取り組み、また廊下、教室掲示をし、児童への可視化に努めます。

★校務 DX への取組について

- ・タブレットの家への持ち帰りは各学年の実態に合わせるとともに、学校に教科書を置いて帰るよう荷物の軽量化を進めます。

★家庭・地域との協働について

- ・今年度より PTA の校庭開放当番は、都度募集になっています。（PTA より）
- ・今後ともより一層学校ホームページの充実を図るとともに、Home&School を活用し学校の様子を伝えてまいります。

★特色ある教育活動について

- ・タブレット端末の適切な利用の仕方について、学校での指導を徹底してまいります。また、御家庭でも学習以外の利用を行わないことを学校・家庭で徹底できるように御協力をお願ひいたします。
- ・「体育の日」の会場については、来年度全学年が校庭に一同に集まっての開催を考えています。保護者の皆様の参観については検討中です。御協力をいただくことになりますが、よろしくお願ひいたします。